

令和6年度

いずみ

行田市立泉小学校

農業体験



第5学年

特色

- 田植え・草取り・水の管理・刈り取りという活動を通して、食べ物が自分たちの手元に届くまでの過程を、実感をもって理解し、食への関心が高まる。
- 学区内の農家の方から稲作について指導を受けることで、地域でさかんな産業について理解を深め、勤労の大切さを知る。

児童の感想

- お米は、食べるのは一瞬だけど、育てるのはとても時間がかかるし、苦勞が多いのが分かった。
- 昔は人の手で作業をしていたが、今はほとんど機械で作業を行っていて、すごいなと思った。

成果

- 田植えから稲刈りまでを体験し、食べ物が自分たちの手元に届くまでの過程について理解を深め、食への関心が高まった。
- 地域の方との作業を通して、働くことの大変さと楽しさを知り、地元の産業について理解を深めることができた。